

2007 年度 小委員会活動成果報告

(2008 年 2月 15日作成)

小委員会名	比較居住文化小委員会		主 査 名：井上えり子 就任年月：2006 年 4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画本委員会		委員長名：布野修司 主 査 名：
設 置 期 間	2004 年 4月 ~ 2008 年 3月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (簡条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外居住文化を扱った研究事例の整理と集積 ・ 研究者相互の研究交流の場の確保とネットワークづくり。 1．フィールドワークを教育に活かす方法について検討。 2．住まいの原型を探り、地域に根ざしたデザインの考察。 3．フィールドワークの方法・技術についての情報の集積。フィールドワークをおこなうためのマニュアルの作成。 		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無 足立崇(大阪産業大学) 乾尚彦(学習院女子大学) 井上えり子(京都女子大学) 岡田知子(西日本工業大学) 角本邦久(関東職業能力開発大学校) 菊地成朋(九州大学) 栗原伸治(日本大学) 清水郁郎(大同工業大学) 田上健一(九州大学) 月館敏栄(八戸工業大学) 永瀬克己(法政大学) 橋本憲一郎(東京大学生産技術研究所) 畑聰一(芝浦工業大学) 藤井明(東京大学生産技術研究所) 山本直彦(滋賀県立大学)		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2007 年度予算	135,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス：da.gwc.gakushuin.ac.jp/hc/	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 「メディアのなかの異文化 - 居住文化はどう表象されているか？」 (1) 「テレビのなかのメラネシア」白川千尋(国立民族学博物館) (2) 「中国映画の居住文化表象」栗原伸治(日本大学) (3) 「テレビ番組制作における表現手法」笹嶋英之(BS-i)
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 拡大小委員会の開催を通じ、研究事例の集積や研究者相互の交流がある程度達成された。 2. フィールドワークマニュアルについては、現在、出版社とやりとりをおこなっている段階である。

委員会活動の問題点
・課題

- 1．フィールドワークマニュアルが出版にいたらなかった。
- 2．大会研究集会等について積極的に企画をおこなう余裕がなかった。

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。